

江戸時代経済における大坂の位置づけ

享保一五年（一七三〇）、江戸幕府がその存在を認可した堂島米市場は、世界に先駆けて組織的な先物取引を行った市場として広く知られている。しかし、その実態について正確に理解されているとはいえない。本講演では二〇一八年に上梓した拙著『大坂堂島米市場』講談社を元に、堂島米市場の成立過程、取引内容について概説する。また、拙著では十分に描ききれなかった部分、すなわち堂島米市場の成立が近世社会にもたらしたインパクトについても論及したいと考えている。



画像：大阪府立中之島図書館所蔵



画像：国立国会図書館所蔵

「一粒の光」

わが国における証券取引の起源（ルーツ）であると共に、世界における組織的な先物取引の先駆けとして広く知られる堂島米市場（こめいちば）。大阪取引所では、株価指数先物取引開始30周年を記念し、10月24日その跡地に新モニュメント「一粒の光」を設置しました。

- ◆新モニュメントデザイン
「一粒の光」 建築家 安藤忠雄 氏
- ◆撰文
大阪大学名誉教授 宮本又郎 氏 神戸大学准教授 高槻泰郎 氏
- ◆特別協力
大阪府立大学教授 橋爪紳也 氏
- ◆施工
西松建設
- ◆建立
日本取引所グループ大阪取引所 大阪堂島商品取引所 東京商品取引所
日本証券業協会 大同生命保険 ダイビル

リニューアルに合わせ、堂島米市場解説サイト（13言語対応）も開設



講師

高槻泰郎（たかつきやすお）
神戸大学経済経営研究所 准教授

1979年、東京都生まれ。慶応義塾大学総合政策学部卒業、大阪大学大学院博士前期課程修了、東京大学大学院経済学研究科博士課程修了（東京大学より博士号（経済学）を取得）。東京大学大学院経済学研究科助教、神戸大学経済経営研究所講師を経て現職。専門は日本経済史。単著書籍（『近世米市場の形成と展開—幕府司法と堂島米会所の発展—』名古屋大学出版会、2012年）が第55回日経・経済図書文化賞、第9回政治経済学・経済史学会賞を受賞したほか、NHK朝の連続テレビ小説「あさが来た」（2015年9月～2016年4月）では資料提供・時代考証を担当するなど、幅広く活動。2018年には『大坂堂島米市場—江戸幕府 VS 市場経済—』（講談社）を上梓。

2019年2月9日(土)

場所：中之島図書館 別館2階
時間：13:30～15:00（質疑応答を含む）受付 13:00～
参加費：500円
定員：90名

申込先

中之島図書館管理事務所（中之島図書館1階）
TEL：06-6203-0474
E-mail：eventyoyaku@nakanoshima-library.jp

主催：大阪府立中之島図書館
大阪府立中之島図書館

指定管理者 株式会社アスウェル

共催：株式会社大阪取引所/大阪商工会議所

●お問合せ

大阪府立中之島図書館（国指定重要文化財）
指定管理者 株式会社アスウェル（072-939-7861）

住所：大阪府大阪市北区中之島 1-2-10 1F 管理事務所
TEL：06-6203-0474（図書館代表）
Mail：eventyoyaku@nakanoshima-library.jp
HP：http://www.nakanoshima-library.jp（図書館外部サイト）



●図書館開館時間

- ・月曜日～金曜日 / 9:00-20:00
- ・土曜日 / 9:00-17:00

●図書館休館日

- 日曜日・祝日
- 3月・6月・10月の第2木曜日
- 12月29日から翌年の1月4日まで

●交通アクセス ※大阪市役所東隣

- ・Osaka Metro御堂筋線「淀屋橋」駅・京阪本線「淀屋橋」駅（1号出口）北東へ約300m
- ・京阪中之島線「大江橋」駅（6番出口）東へ約300m
- ・京阪中之島線「なにわ橋」駅（1番出口）西へ約300m

※図書館に駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。